

OMIKOSHI

わっむふい

第66号



社会にはたくさんの方が山積みしています。私たちはその問題を前に、尻込みしがちです。けれども、一人では持ち上がらなくても、皆で力を合わせれば持ち上がるかもしれません。そうです、ワッショイです。ワッショイと掛け声をかけて、みんなで持ち上げてみたいのです。そんな願いをこめて名づけた情報誌です。

令和2年2月16日(日) 隅田公園リバーサイドギャラリー

たいとう地域活動メッセ2020～ココからつながる～

台東区には約250のNPO法人をはじめ、ボランティアグループなど、多彩な分野で活動している団体があります。たいとう地域活動メッセでは、地域で活躍するそうした団体の取り組みをご紹介します。団体間の交流を深めることを目的として開催いたしました。当日はあいにくの雨模様でしたが、100名を超える来場者がお越しくださり、出展団体との交流を深めていただきました。会場では団体のパネル展示、体験コーナーの他、クイズラリー等を行い、熱気のあるイベントとなりました。



台東ボランティア・地域活動サポートセンターでは地域で活動する団体を訪問し、つながりづくりを行っています。

たいとう地域活動メッセ2020 ～ココからつながる～

ヨミトク会 迫力ある紙芝居が大人気。



フレスコ浅草 (特養ホーム) 評判の屋上庭園で、今年も おいしい野菜を植えるそうです。



シェアーズ ギター片手に あいあい 和気藹々のブースでした。



カーレット 老若男女が一堂に 楽しめる人気のゲームです。



来場者にお聞きしました！

住み始めて半年、どんどん台東区が好きになっています。

隅田川沿いを歩いていたら、スタッフのお兄さんに呼ばれて入ってみました。ふーん、こんなことやってるんだあと思って…。去年の夏に引っ越してきたばかりで、まだ台東区のことはよくわかっていないけど、おもしろかった。また来年も来たいです。

田村美奈さん (区内在住)



楽しいで～す！ 最高で～す！

普段はまったく違う分野のものに、他団体さんを通じて触れることができ良かったです。軽やかに他団体と交流でき、入場者の皆さまにも私たちの団体の説明ができ、意義ある一日となりました。

森山みなとさん (シェアーズ)



楽しい雰囲気が最高！今後に役立てたい！

淑徳大学の学生ボランティアで関わっています。楽しいし雰囲気もいいので2年続けて活動しています。団体さんが楽しんでいらっしゃる感じが伝わってきます。この経験を大学に持ち帰って役立てたいと思います。

山岡琢磨さん (学生ボランティア) 蔵座大地さん (学生ボランティア)



(第1回) 公益社団法人 日本助産師会 とりこえ助産院

台東区鳥越2-12-2 日本助産師会館1階 TEL 03-3866-3073

地域の団体活動をさらに応援していくためのコーナーです。(不定期) 職員が訪問し、日々の業務や活動をお伝えすることを通して、サポートセンターとのより強固な結びつきを目指します!

ヨシオくんは台東ボランティア・地域活動サポートセンターの職員です。とても明るく、いつも笑顔を絶やさない若者です。見かけた時には気軽に声をかけください。



日本助産師会は、全国の助産師によって組織されています。

助産師独自の職能団体として、助産師の資質向上、安全・災害対策活動、国際活動に加え、公益事業として子育て講座や育児相談、電話相談などを行っています。今回はその中の事業の一つであるとりこえ助産院の「とりこえサロン」を訪問してきました!

毎月実施されている「とりこえサロン」では、お母さんと赤ちゃんが集まっておしゃべりできるサロンとして、お母さん同士が情報交換をしています。

今回訪問した時は、前半は卒乳と離乳食をテーマに助産師さんからのミニ講座があり、後半は参加者同士でちょっとした悩みごとや疑問について共有しておしゃべりする時間となっていました。

この日は6組のお母さんと赤ちゃんが参加しており、後半のおしゃべりタイムでは1人のお母さんの質問に対して、参加者のお母さんが先輩ママとしてアドバイスしていた光景が印象的でした。



サロンの後、担当の助産師さんからもお話を伺うことができました。

Q.なぜ「とりこえサロン」を実施しようと思ったのですか?

A.助産院の利用者さんのお話から、月齢の小さい赤ちゃん連れでも安心して来られる、小規模なスペースがあってもいいのかと感じたからです。また、身近に「助産師」という専門家がいることの安心感や相談先の選択肢を増やすことも目的としています。

Q.参加者は「とりこえサロン」をどこで知ったのですか?

A.助産師の紹介のほか、散歩していたら、たまたまとりこえ助産院を見つけて知ったという方もいらっしゃいます。

Q.課題に感じていることはありますか?

A.このサロンを実施して1年半が経過しましたが、もっとたくさんの方にサロンの存在を伝えられたら・・・と感じています。より多くの、お子さんのことで悩みごとを抱えている方のお力になればと思っています。



訪問して

今回訪問した「とりこえサロン」に参加していたお母さんたちも含め、子育てをしている誰もが悩み考えながら頑張っていることを改めて感じました。誰かに相談できるという安心感は大きな力になります。しかし、こうした場所の存在を知らず、一人で抱え込んでいる方も少なくはないでしょう。そのため、このような居場所、相談窓口を見つけることができるようにサポートしていくことが大事だと実感することができました。

台東ボランティア・地域活動サポートセンターでは、地域で活動される団体の窓口になるなど、事業を支援しています。今号でご紹介した団体をはじめ、地域の団体と「つながりたい」方は、是非センターにご相談ください。



お知らせコーナー(これからの予定)

① 無料 地域で活動する団体のための個別相談の実施(令和2年4・5・6月)

専門職による団体運営に関する無料相談を実施しています!

法律	4月15日(水)	①14:00~	②15:00~
	5月20日(水)	①14:00~	②15:00~
	6月17日(水)	①14:00~	②15:00~
会計・税務	4月24日(金)	①14:00~	②15:00~
	5月22日(金)	①14:00~	②15:00~
	6月26日(金)	①14:00~	②15:00~
労務	4月14日(火)	①14:00~	②15:00~
	5月12日(火)	①14:00~	②15:00~
	6月 9日(火)	①14:00~	②15:00~



- ※申込み〆切は各実施日の1週間前
- ※会場は台東区社会福祉協議会(台東区下谷1-2-11)
- ※専門相談を希望される方は、希望日時・団体名・電話番号を記入の上、電話・FAX・メールのいずれかでセンターまでお申込ください。

② 無料で使えるスペース情報

りゅうりゅうひろば

台東区竜泉1-31-4 1階(大三建商株式会社内)
☎03-3871-3311

- 施設利用時間 平日10:00~17:30 土曜日10:00~12:00
①10:00~12:00
②13:00~15:00
③15:30~17:30
1コマ2時間制。連続利用も可。

- 火器の使用はできません。備え付けのポットをご用意しています。
- 喫煙・飲酒は不可。発生したゴミは持ち帰ってください。
- 駐輪・駐車スペースはありません。
- ※要予約です。利用希望の方は台東ボランティア・地域活動サポートセンターまで。



りゅうりゅう広場施設内



〈センター開所時間〉

平日/8:30~17:15
毎月第3土曜日/9:00~17:00(祝日、年末年始を除く)

編集後記

今号から新しいコーナーを開始しました。サポートセンター職員が、地域の団体さんを突撃取材させていただきます。地域と団体さん、センターの絆がより一層固く結ばれることを願っています。訪問させていただく際には、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

台東ボランティア・地域活動サポートセンター情報誌

わっふい 第66号

発行 2020年3月
発行者 社会福祉法人 台東区社会福祉協議会
台東ボランティア・地域活動サポートセンター

〒110-0004 台東区下谷1-2-11
Tel. 03-3847-7065 Fax. 03-3847-0190
E-mail taito-vc@jcom.home.ne.jp
URL <http://taito-sc.genki365.net/>
(台東区地域活動支援サイト)

